

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	福祉住環境コーディネーター対策	
科目基礎情報					
開設学科	建築学科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	福祉住環境コーディネーター検定試験3級公式テキスト				
担当教員情報					
担当教員	小川知子	実務経験の有無・職種	有・建築設計		
学習目的					
高齢者や障がい者に対し、できるだけ自立し、いきいきと生活できる住環境を提案するアドバイザーとして、医療・福祉・建築について体系的に幅広い知識を身に付け、各種の専門家と連携をとりながら適切な住宅改修プランを作成する福祉住環境コーディネーター3級の試験に合格する力をつけることを学習目的とする。					
到達目標					
高齢者や障がい者が暮らしやすい環境となるよう、建築だけでなく、医療・福祉の分野の幅広い知識を身に付け、福祉住環境コーディネーター3級合格を到達目標とする。					
教育方法等					
授業概要	公式テキストに沿って講義する。授業は医療・福祉・建築の分野を体系的に幅広く、かつ総合的知識が身につくよう行われる。高齢者等のクライアントの千差万別なニーズに応えられるよう、各単元は複合的な視野から考えられる訓練を行う。また、建築計画1における住宅に関する知識や、建築一般構造1の軸組構法も関連しているので、復習しておくこと。				
注意点	授業を遅刻・欠席しないこと。日ごろからバリアフリーやユニバーサルデザインについての知識を広げるよう心がけること。この授業で得た知識は、設計課題に積極的に活かすこと。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院 授業心得（学生用）を守ること。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	検定試験の結果を重視する。		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために適宜実施する。		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	バリアフリーとユニバーサルデザイン①	バリアフリーとユニバーサルデザインの考え方とこれからの社会について理解する。			
2回	バリアフリーとユニバーサルデザイン②	生活を支えるさまざまな用具について理解する。			
3回	安全・安心・快適な住まい①	住まいの整備のための基本技術（段差・床材・手摺・建具）について理解する。			
4回	安全・安心・快適な住まい②	住まいの整備のための基本技術（幅・家具・冷暖房・非常時の対応・維持管理）について理解する。			
5回	生活行為別に安全・安心・快適な住まい①	屋外移動・屋内移動・排泄・入浴について理解する。			
6回	生活行為別に安全・安心・快適な住まい②	清掃・洗濯・調理・就寝・妊娠に対する配慮について理解する。			
7回	安心できる住生活とまちづくり①	ライフスタイルの多様化と住まいについて理解する。			
8回	安心できる住生活とまちづくり②	安心できる住生活について理解する。			
9回	安心できる住生活とまちづくり③	安心して暮らせるまちづくりについて理解する。			
10回	事例集	地域で取り組む福祉のまちづくり実践事例について理解する。			
11回	模擬試験①	過去問を通して問題の傾向を知り、60%以上正解することができる。			
12回	模擬試験②	過去問を通して問題の傾向を知り、70%以上正解することができる。			
13回	模擬試験③	過去問を通して問題の傾向を知り、75%以上正解することができる。			
14回	模擬試験④	過去問を通して問題の傾向を知り、80%以上正解することができる。			
15回	模擬試験⑤	過去問を通して問題の傾向を知り、85%以上正解することができる。			